

事業評価シート

担当課・室長：研究調査室長

事業名	地球環境保全に係る監視・観測の充実
上位施策名	試験研究、監視・観測等の充実、適正な技術の振興等
1 事業の概要	成層圏オゾン及びその破壊に関連する大気微量成分を観測するため、改良型大気周縁赤外分光計（ILAS- ）の製作・打ち上げを行うとともに、温室効果ガスの排出・吸収の動態を観測・監視するため、傾斜軌道衛星搭載太陽掩蔽法フーリエ変換分光計（SOFIS）の開発研究を行う。
2 進捗状況	ILAS- については、環境観測技術衛星（ADEOS- ）に搭載して平成14年2月に打ち上げを行い、その後は観測により得られたデータを評価するため、検証実験等を実施することとしている。 SOFISについては、平成18年度の打ち上げに向けて、平成14年度より本格的な開発に着手する予定である。
3 評価	ILAS- により、オゾン層破壊構造についての詳細な観測結果が期待され、SOFISについては、温室効果ガスの排出・吸収の動態把握のための基礎的データを全球的に取得することにより、京都議定書の実施状況のフォローアップや、その将来の目標設定に活用できるものと考えられる。
4 予算事項名	<ul style="list-style-type: none"> ・衛星搭載用観測研究機器製作費 ・地球温暖化総合モニタリングシステム基盤強化費
5 対応副施策等	<p>「調査研究、監視・観測等に係る国際的な貢献と連携の確保」</p> <p>（ - 9 . 国際的取組に係る施策</p> <p>（ 1 ）地球環境保全に関する国際的な貢献と連携の確保 -</p> <p>イ 調査研究、監視・観測等に係る国際的な貢献と連携の確保）</p>